



2022年8月9日

各 位

会 社 名 リニューアブル・ジャパン株式会社
代表者名 代表取締役社長 眞 邊 勝 仁
(コード番号：9522 東証グロース)
問 合 せ 先 執 行 役 員 池 田 栄 進
財 務 経 理 本 部 長
(TEL. 03-6670-6644)

連結子会社の資金の借入れ（借換え）に関するお知らせ

当社の連結子会社である日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（証券コード：9283、株式会社東京証券取引所インフラファンド市場上場）は、別紙のとおり、本日開催の本投資法人役員会において、当社が出資持分の全てを保有している合同会社R Jキャピタルが、出資持分の全てを保有している合同会社アールジェイ7号（本店所在地：東京都港区、代表社員：R Jキャピタル、職務執行者：牧野達明、以下「アールジェイ7号」といいます。）より借入れを行う旨を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、2022年5月12日に開示しております「日本再生可能エネルギーインフラ投資法人投資口（証券コード：9283）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」に記載のとおり、アールジェイ7号は野村キャピタル・インベストメント株式会社から440億円を上限として借入れ（以下「本借入れ」といいます。）を受けることを予定しており、この資金をもって、日本再生可能エネルギーインフラ投資法人に対する貸付けに充当する予定です。本借入れの借入金額等は未定であり、決定し次第速やかに開示いたします。

本借入れは2022年6月24日に開示しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」において織り込み済みであり、突発的な事象による計上ではございません。

今後の業績に与える影響につきましては、当該適時開示をご覧ください。

以上



日本再生可能エネルギー
インフラ投資法人

2022年8月9日

各 位

インフラファンド発行者名
日本再生可能エネルギーインフラ投資法人
代表者名 執行役員 藤原 勝
(コード番号 9283、インフラファンド市場)
管理会社名
アールジェイ・インベストメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 勝
問合せ先 財務管理部長 徳永 尊寛
TEL: 03-5510-8886

資金の借入れ（借換え）に関するお知らせ

日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2022年7月21日付「コミットメントラインの設定に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、本日付で合同会社アールジェイ7号（以下「本貸付人」といいます。）との間でコミットメントラインの設定に関する契約締結を行いました。本日開催の本投資法人役員会において、コミットメントラインの枠内で個別借入申込（以下「本借入れ」といいます。）を行う旨決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資金の借入れ

1. 本借入れの内容

①	借入先	合同会社アールジェイ7号
②	借入金額	未定
③	利率	借入日の2営業日前に公表される全銀TIBOR6ヶ月をベースに貸付人によって決定された利率
④	借入実行日	2022年8月24日
⑤	借入方法	上記借入先を貸付人とするコミットメントラインに基づく個別借入
⑥	最終返済期日	2023年3月31日
⑦	元本弁済方法	一括返済
⑧	利払期日	初回を2022年12月30日とし、最終の利払日は元本弁済日とする。
⑨	担保	有担保・無保証



2. 本借入れの理由

2022年7月21日付「コミットメントラインの設定に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、本投資法人は、本貸付人と本投資法人の借入金合計20,000百万円（以下「既存借入金」といいます。）のリファイナンスについて協議を行い、本投資法人の投資主総会において、投資口併合の方法により本貸付人のみを本投資法人の投資主とする一連の手續に係る議案が承認可決されたこと又は承認可決に必要な議決権が確保されていると判断できること等を条件として、本借入れを行うことにつき合意しておりましたが、本日付「投資口併合及び規約の一部変更に係る承認決議に関するお知らせ」に記載のとおり、本投資法人の投資主総会において、投資口の併合及び規約の一部変更に係る議案が承認可決されたことから、本日付で、コミットメントラインの設定を行いました。

なお、本借入れについては、既存借入金を全額弁済するため、投資法人の余剰資金を差し引いた上でリファイナンスすることにつき本投資法人役員会において決定したものであり、借入金額および利率については、既存借入金のブレイクファンディングコスト等がマーケット変動により増減するため、2022年8月22日を目途に決定する予定です。

3. 本借入れに係る調達資金の額、使途及び支出予定時期

- (1) 調達資金の額
未定
- (2) 調達資金の具体的な使途
既存借入金の返済に充当します。
- (3) 支出予定時期
2022年8月24日

4. 本借換え後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	0	未定	未定
長期借入金	20,047	0	0
借入金合計	20,047	未定	未定
投資法人債	-	-	-
借入金及び投資法人債の合計	20,047	未定	未定

5. その他投資者が当該情報を適切に理解判断するために必要な事項

本投資法人の投資口については、今後、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号。その後の改正を含みます。）に基づく本投資法人投資口の併合の手續を実施することが予定されていますが、本投資口併合が行われた場合、東京証券取引所インフラファンド市場の上場廃止基準に該当し、本投資法人の投資口は、所定の手續を経て上場廃止となります。上場廃止後は、本投資法人投資口を東京証券取引所市場において取引することはできません。以上の点を除き、本件資金の借入れに関わるリスクに関して、2022年4月28日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」の内容に変更はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.rjif.co.jp/>